

タイ全国教育水準・質評価局（ONESQA）と覚書を更新

当機構とタイ全国教育水準・質評価局（ONESQA：Office for National Education Standards and Quality Assessment）は、2016年3月に新規締結、2021年5月に更新した、両機関の連携協力に関する覚書の有効期間の満了に伴い、2026年7月31日、服部機構長及びOng-art Naiyapatana局長の署名をもって、覚書更新を行いました。

ONESQAは、国家教育法（1999年）に基づいて2000年に設置された、タイの全教育段階の教育機関の外部質保証を担う公的機関です。今周期（2025年から2029年）の高等教育機関に対する外部評価においては、「持続的卓越性（sustainable excellence）」に重点を置いた外部評価を実施するとともに、外部評価者の質の確保と専門性の向上にも取り組んでいます。また、当機構も正会員である高等教育質保証機関の国際ネットワーク（INQAAHE：International Network for Quality Assurance Agencies in Higher Education）及びアジア太平洋質保証ネットワーク（APQN：Asia-Pacific Quality Network）といった高等教育質保証の国際的なネットワークにも参画しています。

当機構とONESQAはこれまで、当機構の調査研究（タイにおける国際共同教育プログラムの質保証について）や刊行物「[ブリーフィング資料：タイ高等教育の質保証 改訂版（2019年版）](#)」作成に係るONESQAへの訪問調査をはじめ、機構が中国及び韓国の質保証機関と共同で2021年から2025年にかけて実施した「[共通質保証基準](#)」策定プロジェクトへのONESQA関係者による協力、ONESQAの機構訪問など、様々な活動を通じて協力関係を構築してきました。

今回の覚書更新に基づき、両機関は引き続き、互いの高等教育質保証に関する活動の取り組みについて情報交換や協力を深め、高等教育機関への支援の強化に向けて取り組んでいきます。



服部機構長による覚書への署名



Ong-art Naiyapatana 局長による覚書への署名